

しゃきよう
「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264



あたたかくして
冬を過ごそう

あたたか
くして
冬を
すご
そう



わん!

衣笠山公園に銅像があるタマ公は、飼い主を2度も雪崩から救い出した忠犬です。横須賀では雪崩はないかもしれませんが、横須賀の室内でも、高齢者が低体温症になってしまうケースがあります。

高齢になると、どうしても筋肉量が落ちて、体から熱が出にくくなります。また、寒さを感じにくくなるため、高齢者は低体温症になりやすいと言われています。

年末年始は、地域の見守り活動がお休みになることも多く、発見が遅れることもあります。

冷えは万病のもと。室温を少し高めに設定したり、少し厚着をしたりして、あたたかくして暮らしましょう。

(写真：衣笠山公園)

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

街で、職場で、学校で。
そして、地域で...

様々な場面で共同募金のご協力をいただきました。

募金活動に携わっていただいたボランティアの方々、寄付して下さった方々、皆様の“たすけあいの気持ち”ありがとうございました。

※募金の結果は、4月号・7月号にてご報告いたします。



地域でご協力いただいた共同募金の約70%は、募金をいただいた地域の地区社会福祉協議会等が地域福祉を推進していく事業費（いきいきサロン、子育てサロン等）として大切にに使わせていただきます。

残りの30%は、県内の広域的な民間社会福祉施設・団体の活動経費や必要な機器の購入費等に大切に活用させていただきます。

（市内18地区の地区社会福祉協議会は、地区の状況に応じた様々な地域福祉の課題解決に取り組んでいます）



『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。

街で、職場で、学校で。そして、地域で・・・

共同募金は、「戸別募金」「街頭募金」「法人募金」「職域募金」「学校募金」「イベント募金」などの募金活動の方法があります。横須賀のまちを良くするために、様々な場面で皆様にご協力をいただきました。

●イベント募金

地域で行われる福祉まつり、運動会、子育てサロン等、市内で開催される行事の際に呼びかける募金です。

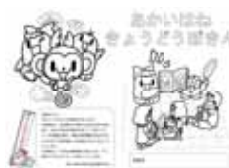
共同募金を財源に地域の福祉活動を進めている地区社協では、地域住民に対する共同募金の趣旨の周知を行いました。



10月14日(土) うみかぜストリートカフェ (会場：リヴィンよこすか店) にて
よこすかうみベニュータウン地区社協

●学校募金

市内の保育所、幼稚園、小・中・高等学校、大学、専門学校等に在籍する児童・生徒・学生並びにその保護者、教職員等に学校ごとをお願いする募金です。

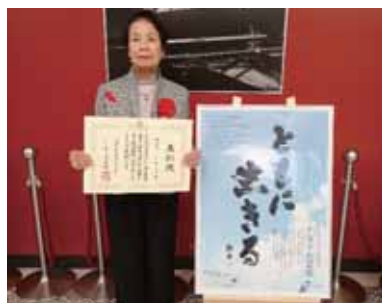


横須賀若葉幼稚園にて共同募金のぬりえをしています。

おめでとうございます!! 神奈川県知事賞を 受賞しました!!

平成29年11月8日(水) 神奈川県社会福祉大会にて西逸見三区婦人会が長年の共同募金運動の功績が認められ、神奈川県知事表彰を受賞しました。

当日は受賞者を代表して、黒岩県知事より表彰状が授与されました。おめでとうございます。



11月29日(水)

福祉のしごと☆就職相談会が開催されました。

介護員、支援員、相談員、調理員、看護師、保育教諭、保育士、児童指導員、バス添乗員などの求人募集がある下記法人が参加しました。

(福)誠心会、(福)みどりの風、(福)日本医療伝道会、(福)阿部睦会、(福)湘南福祉協会、(福)富士美、(福)聖隷福祉事業団、(福)興寿会、(福)隆徳会、(福)心の会、(福)ユーアイ二十一、(福)三育福祉会、(福)海風会、(福)知恵の光会、(福)よこすか黎明会、(福)清和会、(福)清光会、(福)みなと舎、(福)青い鳥 ※参加法人…横須賀市社会福祉協議会 施設部会



求人情報は、インターネットで『福祉のお仕事』とご検索ください。
各求人施設では、見学等も随時受付けております。



今年度で6回目!!地域が開催する婚活パーティー

婚活あうえんします

主催：久里浜地区社会福祉協議会ボランティアセンター

昨年は18組36名参加 5組のカップルが誕生!!

- 日 時**：平成30年2月18日(日) 13時～15時
場 所：久里浜コミュニティセンター3F 集会室
参 加 費：2,000円
応募条件：☆横須賀市内在住・在勤
 ☆満25歳～満40歳の独身の男女
 ☆申し込みは本人または本人の親兄弟
 ☆心身ともに健康であること



< 婚活パーティーに参加を希望される方は >

久里浜地区ボランティアセンターへ電話で直接お申込みください。氏名、年齢、住所、電話番号を伝えアンケートに答えて頂きます。審査の結果、応募条件を満たしている方には後日「婚活招待状」が送付されます。

< 応募の方法 >

受付期間：平成30年1月9日(火)～13日(土)
 受付時間：13時～15時
 申込み受付／問い合わせ
 電話：(833)4101 (久里浜地区ボランティアセンター)

あんしんセンター レポート

第2回



このコーナーでは、横須賀市社会福祉協議会あんしんセンターについて、わかりやすくお伝えしていきます。

1 福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス

- ① 生活支援員が月1～2回ご自宅や入所施設を訪問します。
- ② 介護保険・配食サービスの利用案内や支払いをします。
- ③ 預貯金の出し入れをします。
- ④ 公共料金等の支払いをします。

2 書類等預かりサービス

(※1の利用契約とともに契約することが条件)

日常的に使用しない定期預金などの通帳、実印・銀行印など印章、不動産権利書等を、横須賀市社会福祉協議会が契約する金融機関の貸金庫で保管します。

あんしんセンター Q & A

質問 お買い物や洗濯も手伝ってもらえるの？ 病院への付き添いもお願いできると助かるんだけど・・・

答え 残念ながら、お買い物・洗濯・病院への付き添いはできません。ケアマネジャーさんに相談するか、ヘルパーさんにご相談してください。

質問 足が悪く銀行に行けなくて困っているから、サービスを利用したいけど・・・

答え 身体的に不自由ということだけでは、このサービスの利用はできません。『判断能力に不安があって金銭管理をするのが難しいため、あんしんセンターのサービスを利用したい』ということであれば、身体的な不自由の有無にかかわらずサービスを利用できます。

あんしんセンターでは、福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスや成年後見制度の利用に関する各種相談に応じています。また、福祉施設、各種事業所、町内会・自治会、その他会議・研修などでの出張トークも承ります。お気軽にお問合せください。

各専門職後見人団体では、申立て手続きの代行・助言・情報提供等、相談を行なっています。

◆神奈川県弁護士会 みまもりダイヤル TEL 045(211)7720
 (月～金：9時30分～12時、13時～16時30分)

◆リーガルサポート(司法書士) TEL 045(663)9180
 (月・金：15～17時、水：10～12時)

◆かなさぼ(行政書士) TEL 045(222)8628
 (月～金：13時～16時)

◆ばあとなあ(社会福祉士) TEL 045(314)5500
 (火・木：14時～17時)

※お住まいの地区の「地域包括支援センター」でも成年後見制度の相談ができます。

市社協 あんしんセンター(TEL(821)3605)では成年後見制度の説明・相談等を行なっています。

『ふれあいお弁当』で元気に長生き

高齢になると、自分では気づかぬうちに偏りのある食生活になりがちです。必要な栄養素が不足すると「低栄養状態」になり、筋力が落ちて日常生活に支障をきたすことがあります。また、抵抗力も落ちるので感染しやすく、病気になっても回復が遅れ、寝たきりになるリスクが高まります。元気に長生きするには、食事が大切です。

「ふれあいお弁当」は、ひとり暮らしの高齢者などで、食事の支度ができない方々を対象とした見守り・配食サービスです。

お弁当は地域にある社会福祉施設等が高齢者向けに調理し、民生委員、社会福祉推進委員、地域ボランティアの手で一つひとつお届けしています。

<市内の調理担当施設> ※お住まいの地域ごとに担当施設が異なります。

特別養護老人ホーム 恵徳苑、特別養護老人ホーム シャローム、特別養護老人ホーム 横須賀グリーンヒル、共楽荘 特養ホーム、総合病院 衣笠病院、総合病院 湘南病院、横須賀基督教社会館、特別養護老人ホーム 横須賀あじさい園、横須賀市立福祉支援センター 第1かがみ田苑、特別養護老人ホーム 横須賀愛光園、特別養護老人ホーム 湘南ホーム

<利用できる方>

食事の支度ご自身では困難な
65歳以上のひとり暮らしの方
65歳以上の高齢者のみの世帯の方

<配食日>

週4回(夕食のみ) ※土、日、祝日を除く
お住まいの地域により配食日が異なります

<料金>

1食あたり500円

<申込方法>

地域の担当民生委員を通じて、
横須賀市高齢福祉課へ



利用者・家族の声

自分では栄養バランスを考えているつもりでしたが、お弁当をとるようになり、自分では考えられないほど、気を遣い、作られていることに感じました。お弁当にして良かったです。

お弁当を食べるようになり、体調が良くなりました。気力ができて、周りの人からも元気になったねと言われました。

ふれあいお弁当は、おいしいだけではなく、手渡しのやさしさと安心感を母と家族に与えてくれました。自宅で、笑顔で過ごせたのも地域の皆様の見守りのおかげです。

お問い合わせ先

横須賀市社会福祉協議会

地域福祉課 TEL (821) 1301

横須賀市高齢福祉課 TEL (822) 8255

みんなで支える

在宅療養シンポジウム

住み慣れたまちで最期まで暮らすために

人は、いつか、どこかで、人生の最期を迎えます。もしあなたが最期までおうちで暮らしたいと望むなら、その望みが叶うまちを横須賀市はめざしています。

プログラム

基調講演

講師

東近江市永源寺診療所

医師 花戸貴司氏



「住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるために —永源寺の地域まるごとケア—」

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らしていくためには、どうしたらいいのでしょうか？

医療だけでなく、保健や福祉も一体となった、滋賀県永源寺地域での「地域まるごとケア」の取り組みをお話いただきます。

パネルディスカッション

「リビング・ウィル

—悔いのない『その時』を迎えるために—

最期の時を悔いなく迎えるためには、心の準備や周囲の理解も大切です。パネリストのお話を聞きながら、どのような準備が大切か一緒に考えましょう。

日時：平成30年1月28日(日)
13時～16時(開場12時30分)

場所：ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

その他：入場無料・先着順(定員500名)

手話通訳・要約筆記あり

主催：横須賀市 後援：一般社団法人横須賀市医師会
問合せ先：横須賀市健康部地域医療推進課 TEL (822) 4332

公益社団法人横須賀市シルバー人材センター

「第2回 演芸フェスティバル」

横須賀市シルバー人材センターでは、第2回演芸フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、日頃仕事を通して市民のみなさんと交流している会員が、カラオケや民謡、舞踊、楽器演奏など、普段とは違う芸達者な一面を披露して市民のみなさんに楽しんでいただくと同時に、会員相互の連帯と親睦を図ることを目的に開催します。

多くの方にご観覧いただき、地域社会にシルバー人材センターの意義を少しでもご理解いただければ幸いです。

また、横須賀・三浦作業所連絡会の協力で、作業所で作っているお菓子や小物などの販売も行います。

日時：平成30年2月3日(土) 13時～16時(予定)

場所：総合福祉会館 5階 ホール

内容：カラオケ、民謡、舞踊、楽器演奏など

主催：公益社団法人 横須賀市シルバー人材センター
演芸フェスティバル実行委員会

協力：横須賀・三浦作業所連絡会

入場料：無料 ※当日は公共交通手段をご利用ください。



*写真は平成28年2月第1回演芸フェスティバルの風景です。

<仕事のご依頼も受け付けております>

庭木剪定、草刈り、建物管理、駐車場管理、屋内外の清掃、ふすま・障子・網戸張替、畳替え、ハウスクリーニング、塗装工事、大工工事、家事手伝い、整理・収納ほか

公益社団法人横須賀市シルバー人材センター
TEL (822) 1337

しずくちゃんに心臓移植をもう一度小学校へ、横須賀へ



わたしたち夫婦は、雫が心筋症であることが分かってからも、内科的治療で長く生きてほしいと希望を持ち、願ひ続けてきました。きっと、雫はこのまま高齢になるまで生き続けていくのだと、どんなときもそう考えようとしていました。

しかし、その願ひは叶わず病状は悪化していきました。今では退院ができない状態にまでなっていました。これが現実でした。あんなに楽しそうに走り回って遊んでいたかつての雫の姿はもうありません。

心筋症による慢性心不全に加え、雫は心室細動という致死性不整脈による意識喪失を繰り返しました。そのたびに心臓の調子が悪化するだけでなく、次にいつ起こるかもわからない恐怖に震えています。自分の体と闘う娘を間近で見ていると親として何もできない自分への情けなさでいっぱいになります。何とかして命を救い、当たり前の日常を取り戻してあげたい、もう一度小学校へ行かせてあげたいと思います。

娘の心臓移植について考えるときには、腕の中で泣きながら苦しみ意識を失っていった娘の表情がずっと頭に浮かんでいました。あと何回これを繰り返して苦しんでいくのかと想うと胸が締めつけられます。どんなことがあっても雫と一緒に渡航して移植医療を受けようと家族で決意いたしました。

本会を結成していただいた皆様、活動を支援してくださっている皆様に支えられながら一步步前進してまいりたいと考えております。大変身勝手なお願いではありますが、娘の命を救うために、どうかご支援・ご協力をお願い申し上げます。

岡崎 俊哉／岡崎 泉

どうか募金にご協力をお願いします

募金のお振り込み先口座名は共通で「シズクちゃんスクワイ」

三井住友銀行※	金沢八景支店	普通 7022339
みずほ銀行※	衣笠支店	普通 2289100
三菱東京 UFJ 銀行※	横須賀支店	普通 0466457
横浜銀行※	衣笠支店	普通 6072330
湘南信用金庫※	衣笠支店	普通 0453303
かながわ信用金庫※	栄町支店	普通 1385915
ゆうちょ銀行(同行から)	記号 10940	番号 19483571
ゆうちょ銀行(他行から)	〇九八支店	普通 1948357

※振込先名に「ヲ」が使えない場合は、代わりに「オ」を入力して下さい。

※印の金融機関は、同一銀行間の窓口・ATMでの振込手数料が免除となります。

※三菱東京 UFJ 銀行は「ATM」のみ、横浜銀行・湘南信用金庫は「窓口」のみ
同一銀行間で振込手数料が免除になります。

募金箱・チラシの設置にご協力をお願いします

しずくちゃんを救う会では、募金箱やチラシの設置へのご協力をお願いしております。ご協力いただける場合は、「しずくちゃんを救う会」事務局にメールまたは電話でご連絡ください。



問い合わせ

しずくちゃんを救う会事務局

神奈川県横須賀市衣笠栄町1丁目70番地ガレリア会館3F

電話 / FAX : (851)5301

E-mail : save.shizuku@gmail.com

お問い合わせ受付時間 10時～15時(土日祝を除く)

★団体(2団体)

PC明日架、南川口包装

榎熊教幸、榎熊美智代、匿名2名

吉村久子、平野昭弘、平野徳子、二見道乃、三吉幸子、
泉田桂子、小岩功、安達貞雄、鳥山常治、鳥山豊男、鳥
山佐代子、杉野春美、宮本隆和、宮本和子、長嶋利夫、

★個人(19人)

平成29年9月1日～11月30日(順不同、敬称略)

賛助会員のご紹介

賛助で参上! 社協活動応援団



☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。
(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)

★個人会員 一口 1000円

★団体会員 一口 5000円

*会費は年度会費(4月～3月)となっており口座は何口でも結構です。

〒238-0041 本町2-1 総合福祉会館2階

横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL (821) 1301

FAX (827) 0264

E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

第5次地域福祉活動計画を策定しています

地域福祉活動計画推進委員会の資料と結果報告等を市社協ホームページにのせています。是非、ご覧いただき、ご意見をメール等でお寄せください。

(※ホームページアドレス・連絡先は表紙上参照)

わたしがつくる みんなでつくる 一人ひとりが住みやすいまち 横須賀

〈平成30年4月～平成36年3月〉



よこすか
ボランティアセンター

お気に入りはあるかな?

布絵本・布おもちゃ無料貸出

よこすか布おもちゃグループ“ポケット”は、布えほん・布おもちゃを制作するという、趣味とボランティア活動が一体となったボランティアグループです。そこでつくられた作品は、よこすかボランティアセンターで市民向けに無料で貸出されています。また、作品を使って、月1回幼児向けのサロンも開催しています。(※1月はお休み。次回は2月9日(金)開催)

小さなお子さんや障害を持たれている方にも、肌触りが柔らかく、手作りのあたたかさのある布えほん・布おもちゃはとても人気です。一人、一団体2点まで、貸出期間は1週間になります。

15年間の200以上の作品の中から、特に人気の高い作品と新作を紹介します。



★フッピー玉いれ…

横須賀市社協のマスコット、フッピーが目印の玉入れです。お手玉のような柔らかい玉なので安心して遊べます。



★どうぶつボーリング…

かわいいどうぶつの形をしたボーリングです。ピンの中には鈴が入っており、チリンチリンとかわいい音がなります。



★みんなころころ…

斜面に置くとコロコロと転がる不思議なおもちゃです。見ているだけで楽しい気持ちになります。



★アンパンマンの のりものえほん…

アンパンマンの楽しい仲間がそろった布えほんです。マジックテープでSLマンやアンパンマン号に乗せることができます。



★ぱくぱくパペット…

カエル、ウサギ、カバ、トリの4匹のハンドパペットです。おやつもたくさん、楽しくコミュニケーションが取れます。

NEW



★アンパンマンあいうえお…

「あ〜わ」までのアンパンマンキャラクターが勢ぞろい。パズル感覚で遊びながら、ひらがなの勉強ができます。

中高年のためのパソコン教室

無料 体験授業&教室説明会 参加者募集!



お問い合わせ

TEL. 046-838-0402

富士通オープンカレッジ横須賀校

お気軽に電話下さい



【主催】株式会社アド・マインド

ボランティアセンターを彩る四季
／『ふくやう』
*登録ボランティア
布おもちゃグループ“ポケット”製作



よこすか ボランティアセンター

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
開 所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分<土・日曜日と祝日は休み>
電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、
よこすかボランティアセンターが窓口です。

第3回 ボラ連 キックオフフェスタ 「新たな絆と出会いを求めて!!」

『ちょっと時間がある時に何かやりたいなあ～』
そんなあなたにとって、きっと気に入っていただける
ボランティア活動とめぐりあうかもしれません。



歌って、踊って、奏でて。そして、聴いて、観て、触って。

よこすかボランティア登録団体121の団体が一同に介し、皆様をお待ちしております。

日 時：平成30年3月3日(土) 10時～16時(予定)
場 所：総合福祉会館 5階ホール及び5階全フロア
内 容：・ボランティア団体の活動の紹介
・障害者団体及び次世代を担う若者の活動紹介
《歌・踊り・演奏・視覚障害者の誘導體験・点字の打ち方教室・
布おもちゃと遊ぼう!・けん玉に挑戦 等》
《パネル展示・地域作業所製作品の販売、軽食コーナー》
(入場自由)

主 催：横須賀市ボランティア連絡協議会
後 援：横須賀市・横須賀市社会福祉協議会
問 合 せ：よこすかボランティアセンター



ボランティア大募集!!

キックオフフェスタ当日のお手伝いをしていただくボランティアを募集します。

活 動 内 容：会場案内・チラシ配布等

申し込み期限：2月13日(火)まで

詳しくは、ボランティアセンター(上記)までお問い合わせください。



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。/12時~13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【資金について】

- ①お困りの内容によって資金の種類が異なります(一般生活費の貸付けはありません)。
- ②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③原則として連帯保証人が必要です(市内在住の方)。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月~金曜日

9時~11時30分・13時~16時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当



住宅改造相談

ちょっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日

10時~15時 市社協相談室
予約はTEL(823)0386
神奈川県建築士事務所協会
横須賀支部へ
受付時間 10時30分~17時

第18回

横須賀地区 高齢者福祉シンポジウム



もし自分や家族が認知症になったらどうしたら良いのかと考えた事はありませんか?知っていそうで実はよく知らない認知症について一緒に考えてみませんか?川崎幸クリニック院長 杉山孝博先生による基調講演と市内の高齢者福祉施設職員による事例発表等を通じ、認知症への正しい理解を深めていただけるようシンポジウムを開催します。

日時:平成30年2月17日(土) 13時~16時

場所:神奈川県立保健福祉大学 講堂

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

内容:○基調講演

川崎幸クリニック院長 杉山 孝博先生

○事例発表

※市内3高齢者福祉施設職員の発表

○介護相談・就職相談コーナーもあります

申込み:事前申込み不要・予約不要(先着450名)

参加費:無料

主催:神奈川県高齢者福祉施設協議会
横須賀地区高齢者福祉施設連絡会

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました(敬称略)
平成29年9月1日~11月30日

御根岸工務店 賢友会、御根岸工務店、船橋珠枝、よこすかかな祭り実行委員会、佐藤昌久、JAよこすか葉山虹の会、浦賀小めの子会、かながわ信用金庫、臨海長寿会、天空の街若葉会、八法会、会主 鈴木法子

あとがき

昨年は、民生委員制度創設百周年という大きな節目の年で、全国各地の民生委員児童委員協議会は記念大会やイベント等を実施し盛り上げた一年でした。

なかでも七月九日に東京ビッグサイトで開催された全国民生委員児童委員大会では、天皇皇后両陛下のご臨席を賜った記念式典や、全国から一万人の民生委員が集い唱和した「民生委員児童委員信条」の怒涛のような朗読に感動しました。そして翌日の七月十日には、東京都内の五会場で大規模な研修が行われ、猛暑の中、二日連続の東京行きは、なかなか大変な事でした。

二日に渡った百年に一度の盛大な大会に於いて、たくさんの方々のご挨拶や講演・シンポジウムを拝聴していく中で、決して珍しくはないけれど繰り返してきた言葉がありました。それは「地域」という言葉でした。地域力・地域づくり・地域に根ざす・地域と家庭をつなぐ人・地域の明日を切り開く人・地域を土俵で支える

手話ダンスグループ「ゆらぎ」、徳嶺啓子、あじさい指の会、三春地区ボランティアアセンタ、本町デイサービスセンタ、手話サークル逸見、コーラルカディア、鈴木一由、上町第2地区ボランティアアセンタ、武山地区ボランティアアセンタ、松生キヨ子、横川和司、シティサポートよこすか、武谷広子

寄付金 12件 二九二、五五円
物品 18件

人・地域の身近なおとな・地域共生社会・地域貢献・地域課題・地域福祉等々。「地域」を伴った心地よい言葉に感心しましたが、なぜか「もっと頑張らなくては」と背中を押されているような気がしました。

また、十月二十五日には、やまと芸術文化ホールに於いて、神奈川県民生委員児童委員協議会主催で百周年記念式典が開催されました。阿部志郎先生の毅然とした記念講演では、福祉の問題は地域で生まれること、地域福祉を支える国民の意識は十分ではないこと、ここに民生委員の果たす役割があるのではないかなどご教示をいただきました。

その後のアフトラクションでは、ヴォーカルグループVOXRAY(ヴォクスレイ)の素晴らしい歌声に涙した、記憶に残る記念式典となりました。

民生委員制度創設百周年目に生まれた「よこすかあつ住みよい社会地域から」という標語には民生委員の思いが詰まっています。地域づくりの達人となつて、更に百年へとつなぐたいものです。(Y)